



LIXIL アングルねじ 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

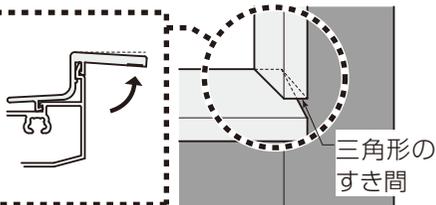
■取付け上のお願

●テラス納まりの場合、床のフロアラインは必ず土台（下枠取付けの位置）から 37 ± 1mm にしてください。アングル波打ちの原因となるおそれがあります。

■施工上のお願

●アングルの波打ちを防止するため、アングルを窓枠側に若干倒してあります。窓枠施工前は三角形のすき間が発生している場合がありますが、窓枠を施工すればきれいに仕上がります。

※額縁施工の際には、アングルを立て起こすように施工してください。



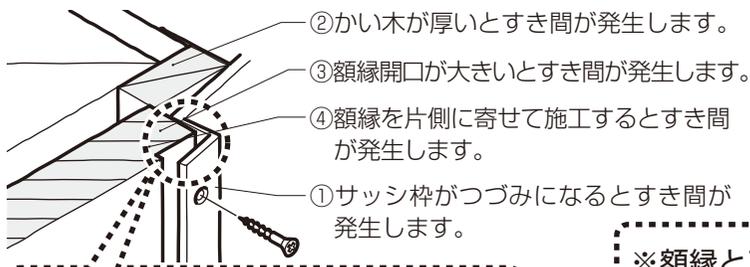
三角形のすき間

●アングルねじはまっすぐねじ込んでください。ねじ頭が出っ張るおそれがあります。

1 額縁の取付け

※額縁とアングルの間にすき間がないようにしてください。

- ①サッシ枠がつづみにならないように施工してください。
- ②かい木は、開口部とサッシの間にちょうど入る厚さにしてください。
- ③額縁開口が大きく額縁とアングルの間にすき間が発生する場合は額縁を切詰めしてください。
- ④左右のチリが均等になるように額縁を施工してください。



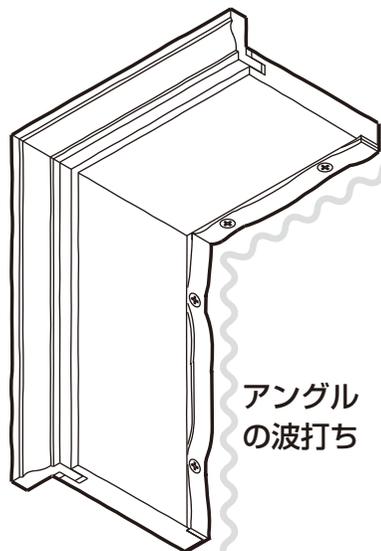
②かい木が厚いとすき間が発生します。

③額縁開口が大きいとすき間が発生します。

④額縁を片側に寄せて施工するとすき間が発生します。

①サッシ枠がつづみになるとすき間が発生します。

※アングルねじを打つ前にすき間がないようにしてください。

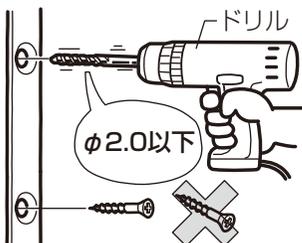


アングルの波打ち

※額縁とアングルの間にすき間がある状態のままねじを打つと、アングルが波打ち現象となります。

2 アングルねじの取付け

- ①アングルねじはまっすぐにねじ込んでください。
- ②アングルねじの締めすぎに注意してください。
※型材が変形などおこさない程度に締付けしてください。



※φ2.0mm以下のドリルで下穴をあけてください。ねじをまっすぐに打込んでください。

- ③窓枠を現場採寸により取付ける場合、アングルの倒れ込みを考慮して採寸してください。

※波打ちを防止するため、アングルを窓枠側に若干倒してあります。アングルを立て起こすように採寸してください。（上下枠アングルは縦枠アングルに押付けた状態で採寸してください。）